



創価大学教職大学院

教職研究科教職専攻

2026

Discover your potential

SOKA University
Graduate School of Teacher Education



奨学金

創価大学教職大学院では、安心して学業に専念できるよう、独自の奨学金を豊富に設けております。給付奨学金では、牧口記念教育基金会奨学金、教職大学院特別奨学金があります。貸与奨学金の日本学生支援機構奨学金と合わせて総合的に経済面でのサポートを行なっております。

給付奨学金 ※併用はできません

名称	金額	期間	対象・人数	選考基準
創価大学教職大学院 牧口記念教育基金会 奨学金	1年次 100万円(年額)	1年	リーダーコース 最大 5名まで	教育委員会等の派遣研修制度による 就学者以外(休職して進学する者)
	1年次 100万円(年額)	標準修業年限まで	プロフェッショナルコース 最大 10名まで	①10年未満の現職教員で教育委員会等の派遣研修制度による就学者以外(休職して進学するもの) ②教員採用試験に合格し、教職大学院に進学する者
	2・3年次 75万円(年額)			
教職大学院特別奨学金	50万円(年額)	標準修業年限まで毎年	毎年 3名まで	入学試験の成績優秀者
教職大学院給付奨学金	20万円(半期)	半期	毎学期 2名まで	学期の成績優秀者

※学内外の他の給付奨学金の給付もしくは給付の決定を受けている方は受給できません。

貸与奨学金

名称	金額(月額)	期間	対象・人数
日本学生支援機構 奨学金	第一種(無利子)	5万円、8.8万円	原則標準修業年限
	第二種 (有利子上限3%)	5万円、8万円、10万円、 13万円、15万円	原則標準修業年限

※これまでに大学院で日本学生支援機構(日本育英会)の奨学金を借りたことのある方は、申し込むことができない場合や貸与期間が制限される場合があります。
※希望により定額(10万円～50万円)を増額して貸与できる入学時特別増額して貸与できる入学時特別増額貸与奨学金(有利子)があります。(初回交付時1回のみ)

教育課題実地研究

本教職大学院の「教育課題実地研究」では、国内外合わせて4つのクラスから、1つを選択し、現地での実地研究を実施します。学生からも「先進校の教育を実際に目にし、大きな収穫を得た授業でした」「今後の教職員人生にとって重要なものとなりました」という声が多く寄せられています。



シンガポールでの実地研究の様子

教職大学院棟内施設

教職大学院棟には学生一人ひとりが主体的に学習し、学生間の相互学習、共同学習を支援する学習環境が整っています。



ラウンジ・資料室



教材開発室

創価大学
教職大学院 指針

子どもの幸福を目指す
慈愛の教育者たれ！

生命の尊厳を護り抜く
正義の教育者たれ！

平和の世界を創造しゆく
英知の教育者たれ！

創立者 池田大作 先生より
2008年教職大学院開設時にいただく



「実践と理論の往還」で
人間教育の実現を

教授／研究科長
石丸 憲一
国語科研究、道徳研究

創価大学教職大学院が発足して15年以上が経過し、充実期、成熟期を迎えています。この間、私たちは、教職大学院の責務である理論と実践の往還を具現化し、同時に人間教育を教育現場で実践していけるものとして示せるよう模索してきました。そこで、創立者からいただいた三指針、「子どもの幸福を目指す 慈愛の教育者たれ！」「生命の尊厳を護り抜く 正義の教育者たれ！」「平和の世界を創造しゆく 英知の教育者たれ！」がこの両者を同時に満たすキーワードであることを教えてくれました。理論と実践の往還も人間教育も、その根本は限りなく子供たちに寄り添うことだと考えます。子供たちに寄り添うことで実践は生まれ、そこから理論が導き出され、さらによりよい実践に向かうというサイクルが成立します。

私たち教職大学院では、このような基本的な考え方の下、大学院生の皆さん一人一人に合った学びをつくり出すことを大切にしています。子供の幸せを追求する教育のあり方を一緒に考えてみませんか。教職員一同、皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

人間教育実践リーダーコース

学校や地域で中核的・指導的な役割を果たす
スクールリーダーを育成します。

人間教育実践リーダーコースでは、学校における授業等の教育実践、また学校経営に指導的役割を果たせるよう、人間教育の理念に根ざした豊かな実践的指導力と高度な専門性を背景とした応用力、展開力に富むスクールリーダーを育成します。将来管理職となる者も含め、学校単位や地域単位の教員組織・集団の中で、中核的・指導的な役割を果たせる教員を養成します。

- ・理論と実践の往還
経験豊富な現職教員が、理論と実践との往還を図ります。
- ・教育委員会等との連携
教育委員会や学校現場の教員と連携しながら授業を行います。
- ・研究者と実務家との協働
半数以上の授業科目をチーム・ティーチング方式で行います。
- ・ディスカッション、プレゼンテーションの重視
すべての授業で学習者の主体性を重視した授業を行います。



対象 以下の要件のいずれかに該当する者

- 1、学校教育法施行規則第20条の「教育に関する職」を10年以上経験した現職教員。
- 2、協定を締結している都道府県・政令指定都市教育委員会及び学校法人等から大学院派遣研修として推薦ないし命令を受けた者、また受ける予定の者。

人間教育実践リーダーコース
詳しいカリキュラムはこちらから



概要

入学定員	25名（収容定員50名）
修業年限	人間教育実践リーダーコース …… 修業年限1年 人間教育プロフェッショナルコース（2年制） …… 修業年限2年 人間教育プロフェッショナルコース（3年制） …… 修業年限3年
修得単位数	45単位以上
取得学位	教職修士（専門職）
取得可能免許状	小学校教諭専修免許状 中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状 ※中学校と高等学校の教科についてはホームページをご覧ください。
教員数	23名 専任教員 11名（うち実務家教員6名） 兼任教員 7名 兼任教員 5名
学費	授業料 650,000円 ※プロフェッショナルコース3年制の初年次のみ370,000円 在籍料 60,000円 教育充実費 100,000円 計 810,000円 ※プロフェッショナルコース3年制の初年次のみ530,000円 入学金 200,000円 ※ 本学の学部卒業者、大学院修了者、通信教育部卒業者および創価女子短期大学卒業者は100,000円

入試情報

入試スケジュール（出願手続き ～ 入学試験 ～ 入学手続き）

学内推薦	募集人員 5名程度
コース	人間教育プロフェッショナルコース
出願期間	2025年 4月21日（月）～ 2025年 5月2日（金）
入学試験日	2025年 5月17日（土）
合格発表	2025年 5月23日（金）
第1次入学手続期間	2025年12月 8日（月）～2025年 12月9日（金）

A日程	募集人員 15名程度
コース	人間教育実践リーダーコース 人間教育プロフェッショナルコース
出願期間	2025年 11月 3日（月祝）～ 2025年 11月4日（金）
入学試験日	2025年 11月29日（土）
合格発表	2025年 12月 5日（金）
第1次入学手続期間	2025年 12月 8日（月）～ 2025年 12月19日（金）

B日程	募集人員 5名程度
コース	人間教育実践リーダーコース 人間教育プロフェッショナルコース
出願期間	2026年 1月12日（月・祝）～2026年 1月23日（金）
入学試験日	2026年 2月 7日（土）
合格発表	2026年 2月13日（金）
第1次入学手続期間	2026年 2月16日（月）～ 2026年 2月27日（金）

人間教育

プロフェッショナルコース

実践的指導力と確かな授業力を備えた
各学校の有力な一員となりうる教員を養成します。

人間教育プロフェッショナルコースでは、学校現場等のデマンド・サイドからのニーズを踏まえ、連携協力校での実習を重視するとともに、実習を大学院での理論的な学習と有機的に関連付けます。人間教育の理念に根ざした豊かな実践的指導力と高度な専門性に裏づけされた確かな授業力を有し、各学校の有力な一員となりうる教員を養成します。

- ・教育現場の課題が学習課題
グループごとに課題を設定し、解決方法を共同で追究します。
- ・学校現場との連携を重視した実習
自らが学校の諸課題に主体的に取り組む資質や能力を培います。
- ・チーム・ティーチング方式での授業
バリエーションに富んだチーム・ティーチング方式により授業を行います。
- ・「人間教育実践リーダーコース」との有機的な連携
「人間教育実践リーダーコース」の現職教員学生と交流を図るカリキュラム。



対象 以下の要件のいずれかに該当する者

2年制コース

- 1、人間教育実践リーダーコースの出願資格に該当しない現職教員。
- 2、**小学校・中学校・高等学校いずれかの一種免許状**を有する者（取得見込みも含みます）

3年制コース

- 1、**幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれかの**教員免許を有する者（取得見込みも含みます）

人間教育プロフェッショナルコース
詳しいカリキュラムはこちらから

